

# 家畜衛生だより

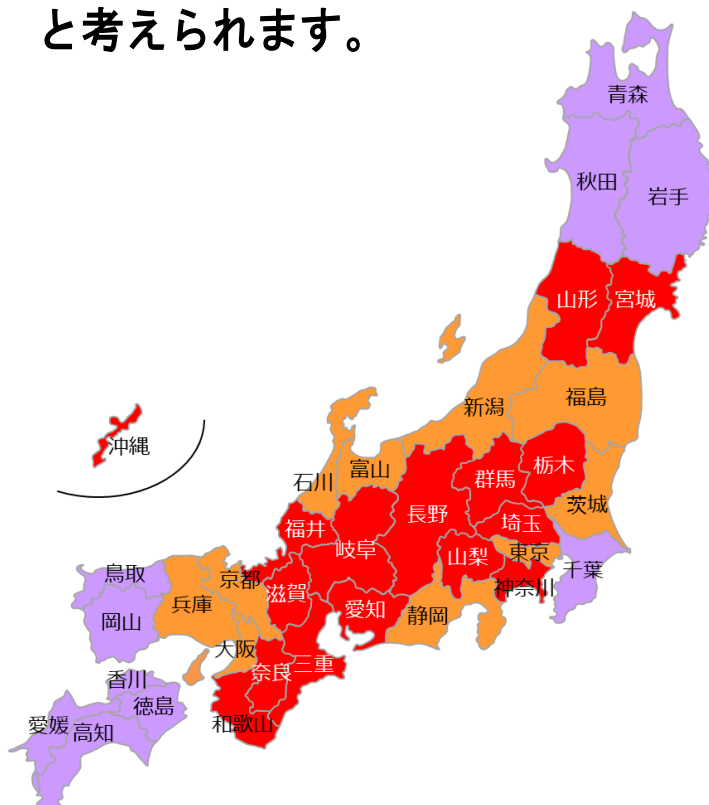
中央家畜保健衛生所  
村山地域家畜畜産物衛生指導協会  
〒990-2161 山形市漆山 736 番地  
Tel 023-686-4410  
Fax 023-686-5715

令和3年 12月

## 年末年始に向け・・・

## アフリカ豚熱(ASF)、豚熱(CSF)、口蹄疫等の侵入防止対策再点検、徹底を！

- ASFは今年も近隣アジア諸国で発生が継続しています。また、旅客が持込もうとした豚肉製品からも感染性のあるASFウイルスが検出されています。
- CSFは本年13件発生し、野生イノシシの感染確認地域も拡大しています。
- 口蹄疫もアジア地域で断続的に発生しており、我が国への侵入リスクが依然高い状況です。
- ！年末年始にかけて、人の往来が増加することが見込まれることから、ASF、CSF及び口蹄疫等の侵入、まん延のリスクが一層高くなると考えられます。



CSF 発生状況及び飼養豚へのワクチン接種推奨地域について

令和3年12月現在

発生県

： ■ 【16県】

野生イノシシ陽性確認県

： ■ (沖縄除く)、■ 【25都府県】

飼養豚へのワクチン接種推奨地域

： ■、■、■ 【36都府県】

農林水産省HPデータより

# 年末年始に向け

- ★ 飼養衛生管理基準の再確認、徹底を！
- ★ 衛生管理区域、畜舎への立入り制限、消毒徹底を！
- ★ 防護柵、防鳥ネットの確認を！
- ★ 早期発見・早期通報の徹底を！
- ★ 改めて海外渡航の自粛を！
- ★ 海外から肉製品を持ち込まないよう周知徹底を！

必要ない方を衛生管理区域へ立ち入らせず、  
不要な物を持ち込まないで下さい。

やむを得ず  
渡航する際

## ○ 渡航にあたって

- ・ 家畜市場、農場、と畜場等へは立入らないで下さい。
- ・ 動物との接触は避けましょう。
- ・ 肉製品等を日本へ持ち帰らないで下さい。

## ○ 帰国した後

- ・ 一週間は、衛生管理区域に立ち入らないで下さい。  
やむを得ない場合、洗髪・入浴・更衣後に入場を。
- ・ 畜産関連施設を訪問したり、家畜に接触した場合は、  
帰国時に動物検疫所カウンターで指導を受けましょう。
- ・ 海外で使った衣服・靴を衛生管理区域に持ち込まないで  
下さい。やむを得ない場合は、事前に洗浄、消毒を。

農場への  
侵入防止

**早期発見・早期通報の徹底を！！**

症状を見つけたら、速やかに家畜保健衛生所に連絡！

中央家畜保健衛生所 023-686-4410

(休日・夜間共通)